

ポスターで4カ国紹介、交流会も

7月12日まで

留学生のふるさと展

徳山高専

徳山高専の留学生たちが母国を紹介する「留学生のふるさと展」が二十七日から周南市の徳山駅前商店街銀座一番街にあるふれあいパーク街あいの高専夢広場で開かれ、マレーシア、ベトナム、スリランカ、モンゴ

ルの歴史や生活などをポスターで紹介している。

同高専の留学生は現在、四カ国の七人。このふるさと展は十二日まで続けられ、最終日の午後二時から徳山駅ビル二階の市民交流センターで留学生との交流会も開かれる。



高専夢広場に展示されているポスター

ポスターには各国の民族衣装、料理、観光名所があるほかQ&A形式の留学生の自己紹介もあり、日本に来てカルチャーショックを受けたこととして「風呂にみんなが入るのを見てびっくりした」とか将来の夢として「世界一有名な会社で働いて、お金をたくさんもらいたい」などと書いている。問い合わせは同高専(0834・29・6227、FAX28・7605)へ。